

## 「豊岡ムービー」 豊岡の今を動画で紹介



市内で行われる行事やイベントなどを動画で撮影し、市ホームページの「豊岡ムービー」>「各年度の映像集」に掲載しています。

「植村直己冒険館がリニューアルオープン」や「関貫市長初登庁」などを動画で視聴できますので、ご覧ください。



▶ トップページ左側にある「豊岡ムービー」のバナーをクリックしてアクセス

▶ 豊岡ムービーのページ



《問合せ》秘書広報課 ☎21-8035

## スマートフォンで「広報とよおか」が読めます

市民の皆さんがスマートフォンやタブレット端末などで、いつでも、どこでも「広報とよおか」を閲覧できるように「マチイロ」を導入しています。

▼特徴  
○スマートフォン・タブレットで使用できるアプリ  
○いつでも、どこでも市広報

紙を読めます。  
○市広報紙の記事・写真の画像を切り抜きアプリ内に保存できます。  
○利用料は無用です。(通信費は各自負担)

▼登録方法  
① アップストア(App Store)、  
グーグルプレイ(Google

- ② 「お住まいの地域(豊岡)」「興味ある分野」を設定
- ③ 「性別」「生年月」を登録してスタート

※このアプリは、(株)ホープが作成しています。アプリ閲覧中に広告が表示されませんが本市とは関係ありません。  
《問合せ》秘書広報課 ☎21-9035

## 火祭りが世界を結ぶ!アンドラ公国と出石のインターネット交流会

### きっかけはホームページでの情報発信

アンドラ公国(フランスとスペインの間の国、人口77,543人、首都アンドラ・ラ・ベリャ)の火祭りの組織と、出石愛宕火祭り奉賛会を結ぶインターネット回線を通じた交流会を、6月22日に実施しました。

交流会実施のきっかけは、豊岡観光イノベーション(TTI)が運営する豊岡市外国語版ホームページ「Visit Kinosaki」に掲載した出石愛宕火祭りの記事です。インターネット検索で記事を見

つけたアンドラの組織から「ぜひ意見交換したい」という連絡を受けたTTIが調整し、当日の進行と英語通訳を行って、アンドラと出石の交流会が実現しました。



▲アンドラ火祭り 毎年6月23日夏至の夜に実施  
2015年ユネスコ世界遺産(無形文化遺産)認定

交流会では、火を振ることや、火祭りが一度中断後に復活したことなどの共通点、火の材料が出石は麦わらであるのに対して、アンドラは樹(白樺)の皮や再生紙であることなどの異なる点などを意見交換しました。有意義な交流会となり、また、次回も行うことを検討しています。

《問合せ》一般社団法人豊岡観光イノベーション ☎21-9002



《交流会の詳細》



TTIホームページ

▲ネットを使って意見交換をする参加者

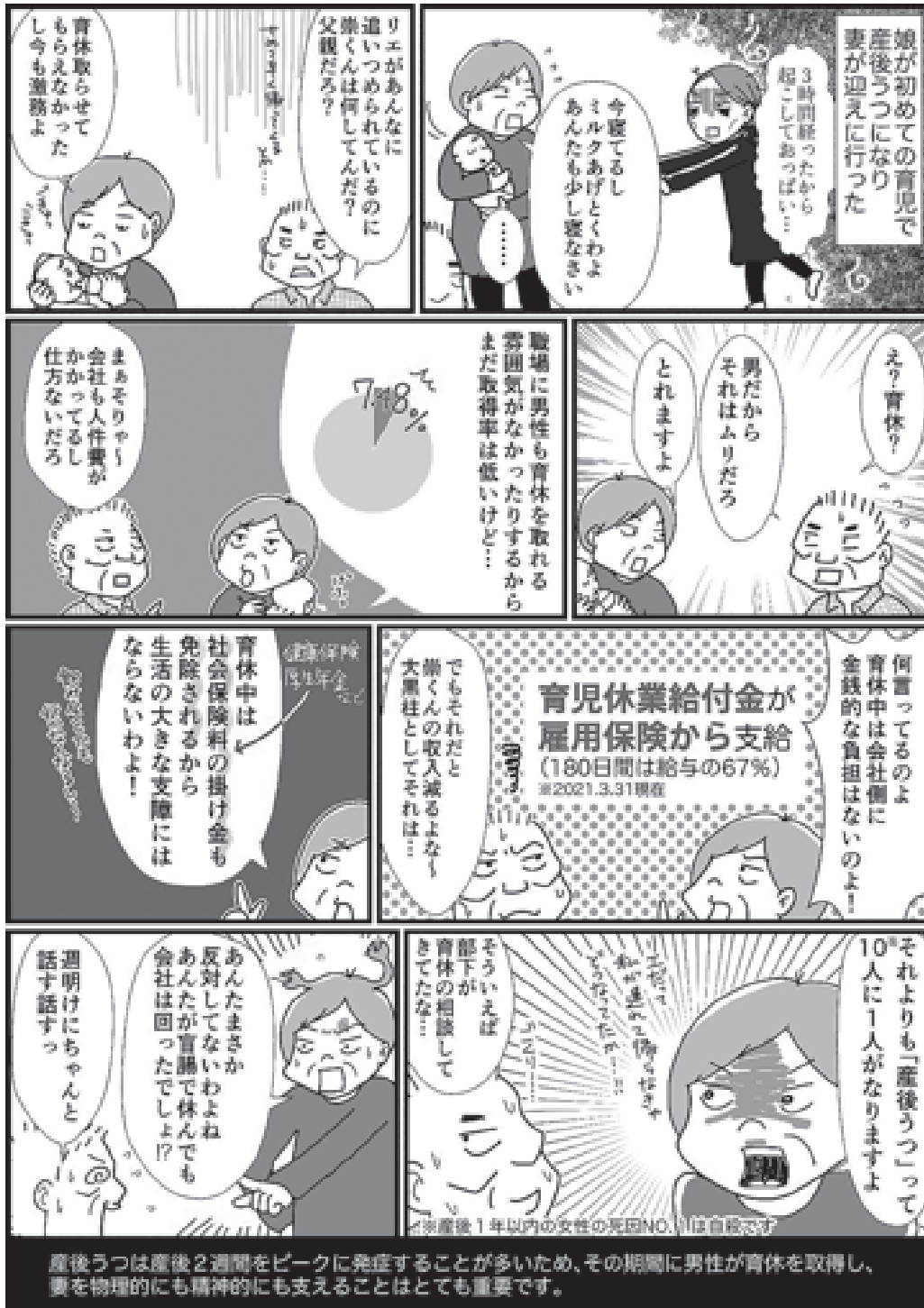
※掲載している情報は編集時点(8月12日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。

# <6回シリーズ> マンガで考えるジェンダーギャップ

《問合せ》ジェンダーギャップ対策室 ☎21-9004

## 第5話 男性の育児休業取得

娘が初めての育児で産後うつになり、迎えに行った父母が男性の育児休業取得について話しています。「男性が育児休業を取得できるの?」「休んだ場合の収入減はどのようになるの?」



◇男性の育児休業の取得についてどう感じますか?男性が育児休業を取得できる職場風土はありますか?

◇産後うつは、出産直後のホルモンバランスの乱れや、授乳などによる睡眠不足、生活のリズムの乱れが原因であると言われています。男性が育児休業を取得して、新生児のケアや産後の妻の身体をケアすることは重要な役割です。

【作者紹介】かんべみのり 日本で唯一のMBA(経営学修士)マンガ家として執筆業をメインに活動中。

※掲載している情報は編集時点(8月12日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。